

令和
4年度

若者を魅了する地域とは？ ～島根県益田市の実践から学ぶ～

益田市HPより

2023年

3月29日 水 14:00-16:30

対面+オンライン開催 ZoomのURLは下記の通り

① 基調講演 14:00～15:10

“ひとづくり”から始める地域づくり

～子どものやりたいを後押しする地域・行政へ～

島根県益田市教育委員会ひとづくり推進監（併）社会教育課長 大畑伸幸さん



大畑課長は小中学校、社会教育行政でそれぞれ20年ほどの現場経験を持ち、2017年より現職に就かれました。その行政内の部署間を横断する社会教育的手法による地域づくりが全国的に注目されています（裏面にも説明あり）。

② 静岡県内高校生調査結果報告 15:15～15:35

県下15校のご協力を得て高校生調査を実施することができました。高校生の地域生活、将来的キャリア、地域移動についての意識など結果の概要を報告します。

③ パネルディスカッション 15:45～16:30

討論参加者）県立御殿場南高等学校長 高橋健二さん／島田市戦略推進課長 中村広史さん／静岡大学学生支援センター教授 宇賀田栄次さん

基調講演、そして高校生調査結果に基づきつつ、それぞれのご経験や課題意識から、これからの学校そして地域づくりについてご議論いただきます。

会場（裏面参照）

Zoom URL

お問い合わせ先

静岡大学 共通教育A棟301

右のQRコードより参加申込みをお願いします。
そうしますと、ZoomのURLが配信されます。

静岡大学（人文） 荻野達史 ogino.tatsushi@shizuoka.ac.jp



ご挨拶

静岡大学「人口動態と就労環境」研究所

私どもの研究所は、経済学、社会学、法学を専門とする研究者から構成されます。地域社会の持続可能性を高めるための調査研究、地域社会とのコラボレーションを目的に昨秋、設立されました。

とりわけ若年層の人口が減少していく趨勢に対して、地域社会はどのような取り組みが求められるのか、若い人々が仕事をして生きていく地域としてどのような環境を提供していけるのか、こうした事柄に強い関心を持ち、地域の研究機関としての役割を十全に果たしていけることを目指しています。

今年度は、県下15校の高校にご協力いただき、高校生の学校・地域生活、進路・キャリアや地域移動に関する意識などについて調査を実施しました。この調査はパネル調査として計画され、今年度は1年生を対象とし高校3年生まで（さらにはその後も）追跡的に生活や意識の変化を把握していくものです。

来年度以降には、基礎自治体のご協力も仰ぎ、ご意見を取り入れながら、若年社会人層の就労を含めた暮らしぶり、生活満足度などについて系統的な調査を実施していく予定です。



シンポジウムのご案内

島根県・益田市の地域づくり～その発想と実践～

若者の減少に対応するにしても、どのようなところから着手したものか悩ましいところではないでしょうか。すぐにめぼしい産業が興せるといってもいけません。しかしむやみに「特典」を提供するというやり方では中長期的な展望も開けません。また、地域の現役層の方々の危機意識に訴えるだけでもうまくいかないということもありそうです。

基調講演の講師として呼び出した大畑課長の発想や手法は、こうした困難な状況のなかで生み出され、他の地域にも大いにヒントを与えてくれるものであるように思われます。地域の子ども、地域の大人、さらに地域外の若者の出会いと対話を生み出し、そこから自然な「やる気」と新しい地域活動が波及的に、そして好循環で生み出されていく。打合せでお話を伺ってそのような印象を強く持ちました。地域の将来に日々頭を悩ませる方々にご参加いただけることを願っています。

大畑課長のお話が紹介されています！



会場のご案内



静大HP

バスで25分

静岡駅からのアクセス

【ご注意】お昼以降、美和大谷線「東大谷」(静岡大学を經由しないもの)行きに乗車した場合は、「片山」で下車してください。

共通教育A棟は左下・赤色校舎

キャンパスマップ → 上記QRのサイト、Googleマップ下にキャンパスマップあり